

# 農業土木

相双農林事務所 農村整備部  
令和6年度採用

私は

福島のおいしいご飯  
が好き！



## わたしを表すKEYWORD

### # 運動

運動不足解消のため、週2回ジムに通い運動をしています。休日には、会津若松市で開催されたマラソン大会に出場するなど、積極的に運動する機会を作っています。



### # 美味しいごはん

ご飯を食べることが好きです。

現場に出張した際や旅行に行った時、ご当地グルメを食べることが好きで、今は海鮮にはまっています。

### # 映画好き

### # サウナ好き

### # 料理修業中

## ふくしまの魅力ある農業農村を 守り、未来をつくる！

相双農林事務所で、東日本大震災からの復旧・復興を目的とした農地整備事業に携わっています。震災の影響により、地域農業者の減少した農地の早期営農再開のため、農地の大区画化、用排水路や農道の整備のための設計や工事の監督業務を行っています。農家さんから、田んぼが大きくなって田植えが楽になった、農地が使いやすくなったと言われた時にやりがいを感じます。



## 県職員を目指した理由

大学で学んだことを生かすとともに、震災からの復興に貢献したいという思いが強いためです。

10年100年先この先を生きる人々も、福島のおいしいご飯がお腹いっぱい食べられる世の中でありたいと想い、志望しました。

## 職場の雰囲気について

私が所属している部署には80名ほど職員がおり、皆さん明るく、分からないことがあれば何でも相談に乗ってくれます。

工事現場へ出張の際には、おすすめのごはん屋さんを紹介してくれるなど、優しい方が多いです。

## とある一日のスケジュール

- 8:30 始業  
書類作成
- 12:00 昼休み
- 13:00 地元説明会
- 16:00 設計書作成
- 17:15 終業

## 入庁前と後のギャップ



公務員は、堅い雰囲気の人が多い印象でしたが、入庁後は皆さん明るく気さくで、休憩時には趣味のことや家族の話などをしています。

仕事も型どおりではなく、現場ごとに異なる条件があるため、柔軟な対応が求められることが多いと感じました。

## この1年間で、印象に残った経験

業務でドローンを操縦し、上空から農地の変化を確認したことです。通常は工事による農地の変化は、計画案を示した図面や現地での確認をしますが、最近では、ドローンを使用した進捗状況の確認やICT施工のデータ取得を行う機会が増えてきました。農地の形状や川の流れ、重機の位置など、上空からでしか分からないことがあり、興味深かったです。



## 福島県職員として実現したいこと、目標としていること

福島県の地域農業を東日本大震災以前よりもさらに発展させていくことが目標です。

これからも農業を続けていきたい、これから農業を始めたいと思える環境を作るために、安全で使いやすい農地・農業用施設を提供するなど、日々の業務を一つひとつ丁寧に取り組み、福島県の地域農業の発展に貢献できる県職員になりたいです。

(令和7年3月現在)